

文部科学省 経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援

## 第4回

同志社大学・早稲田大学 共同SDワークショップ

グローバル社会における大学の役割  
～大学職員の立場からのアプローチ～

# 関西学院の果たすべき役割 ～グローバル化？ グローバルか？～



2016年9月22日

東京丸の内キャンパス課長 坂田 穰



1. GGJとSGU
2. これまでの関学を  
振り返る
3. グローバル化と職員の  
役割
4. 関西学院の果たすべき  
役割とは？



# 育成する人材の持つべき資質と能力、 これを実現するための教育カリキュラムの内容・方法（1）

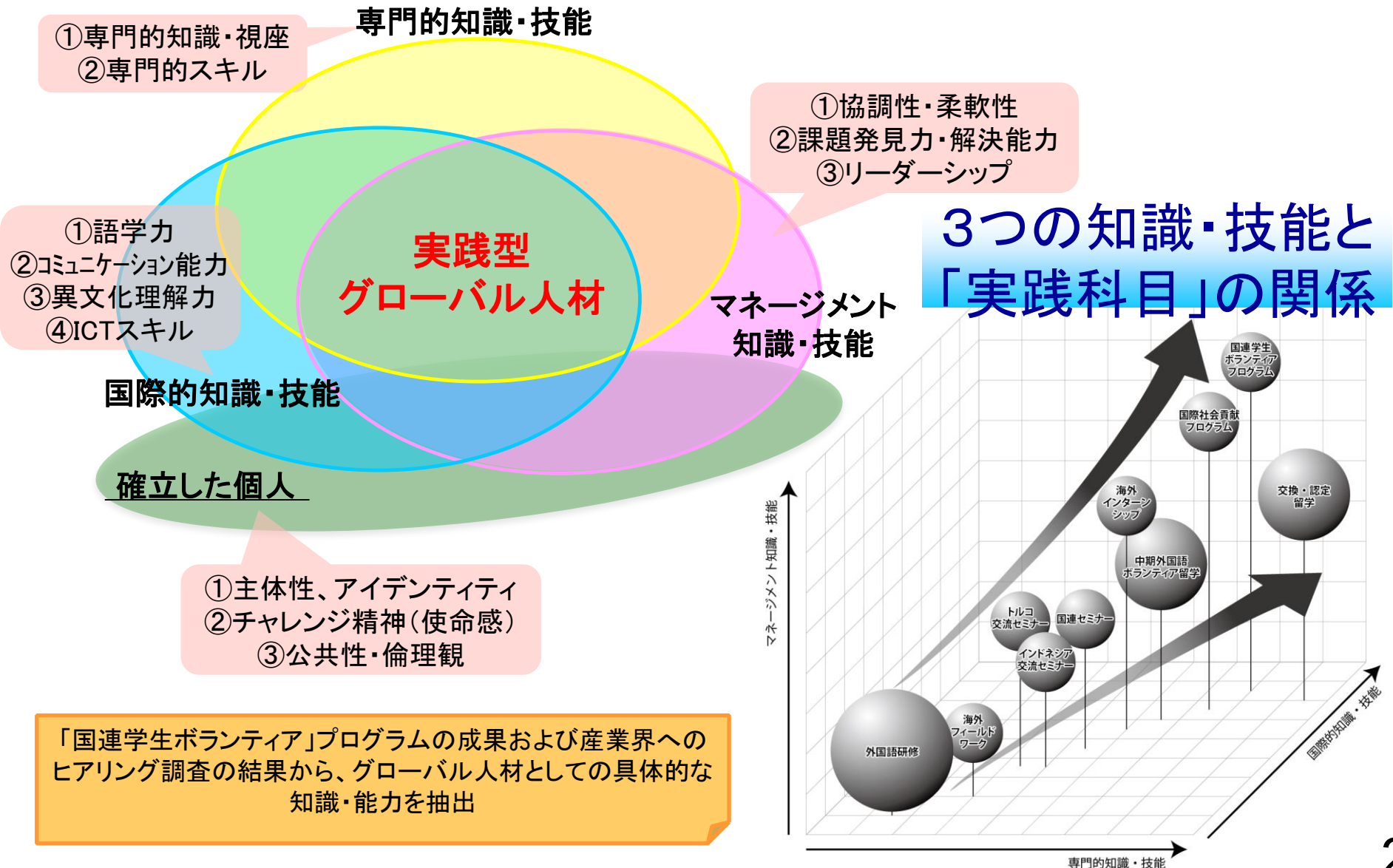
## 「実践型グローバル人材育成システムの構築」





# 育成する人材の持つべき資質と能力、 これを実現するための教育カリキュラムの内容・方法 (2)

## 実践型グローバル人材の持つべき知識と能力



《ミッション》

“Mastery for Service”を体現する世界市民の育成  
(奉仕のための練達)

《アウトカム》

コンピテンシー「主体性」「タフネス」「多様性への理解」  
国際公共機関やグローバル企業等へ人材輩出

世界から  
信頼される  
TOP GLOBAL  
UNIVERSITYへ

大学院国連・外交コース  
国際機関に人材輩出

GGJ (全学型)

★  
国連ユース  
ボランティア

★  
国際社会  
貢献活動

世界展開力

★  
Cross-Cultural  
College

★「より高度なチャレンジ」となるプログラム群

先導的大学改革

★  
マルチプルディグリー  
(4年で学内2つの学士号)

JD/DD

★  
海外大学との  
共同学位

《学士  
課程》

独自教育OS「ダブルチャレンジ制度」  
ホームチャレンジ(各学部・専攻での学び)に加え  
「異なるもの」との出会いの場・  
アウェイチャレンジを全学生に課す  
(3プログラム)

国際  
ショナル

留学生受入  
1,500人/年

海外派遣  
2,700人/年

ホーム

副専攻

ハンズオン  
(実践型)

教学改革

国際通用性のある質保証



入口／出口のIR  
データ集積↓活用

《入試》

院内高等部＝SGH  
関西学院、千里国際

高大接続センター(2015年度設置)  
高大連携 + 入試改革

《体制》

ガバナンス・マネジメント改革

<教学と経営の一体化> 兼務:学長＝副理事長、副学長＝常任理事



# 1. GGJとSGU

---

## 国際関係部局の職員数の変化

14人 → 44人

2008年5月1日現在

2016年5月1日現在

「新中期計画」前半5年  
の初年度

「SGU」2年目



## 2. これまでの関学を振り返る

---

# 「21世紀初頭の 関西学院基本構想」

2003年2月14日理事会承認

アクションプログラム(AP)

2004年9月

「キャンパス総合開発検討委員会」



## 2. これまでの関学を振り返る

---

収容定員の増加(2007→2017)

約17,000

→ 約23,000

2008年人間福祉学部

2009年教育学部

(聖和大学と合併)

2009年総合政策学部

3学科へ拡充

2009年理工学部

5学科へ拡充

2010年国際学部

2016年理工学部

9学科へ拡充





## 2. これまでの関学を振り返る

---

# 「競争的資金の獲得」

- |                             |                                  |
|-----------------------------|----------------------------------|
| 2003年21世紀COEプログラム           | 2008年大学院教育改革<br>プログラム            |
| 2004年現代的ニーズ取り組み<br>支援プログラム① | 2008年大学教育質向上<br>推進事業             |
| 2005年特色ある大学教育<br>支援プログラム    | 2008年新たな社会的ニーズ<br>に対応した学生支援プログラム |
| 2005年「魅力ある大学院教育」<br>イニシアティブ | 2010年大学生の就業力<br>育成支援事業           |
| 2006年現代的ニーズ取り組み<br>支援プログラム② |                                  |



## 2. これまでの関学を振り返る

---

そのような中で、2009年

**グローバル30**

**国際化拠点整備事業**

...



## 2. これまでの関学を振り返る

---

**「関西学院新基本構想」**

**「関西学院新中期計画」**

**2009年を起点とし、10年後を見据えた**

**ミッションとスクールモットー“Mastery for Service”の  
現代的意味を再確認**

**2014年度から後期「新中期計画」始動**

**「中期総合経営計画」の策定へ**



## 2. これまでの関学を振り返る

---

「“Mastery for Service”を  
体現する世界市民」の育成

「新基本構想」策定によって

→構成員が**拠って立つところ**を再認識



## 2. これまでの関学を振り返る

---

# 「経営と教学の一体化」

## 教職協働の進展

中長期の目標を**自分の組織のこと**として客観的かつ俯瞰的に捉え、戦略に落とし込み、さらには、**戦術に落とし込む立場**になったこと。

職員への適正な評価＝**忙しい人は忙しい**



## 2. これまでの関学を振り返る

---

# 2011年 大学の世界展開力 強化事業

日加大学協働

「世界市民リーダーズ育成プログラム」

“Cross Cultural College”採択



## 2. これまでの関学を振り返る

---

2012年

グローバル人材育成推進事業

「やらなあかんやろ！」

ゼロから教員と職員で案を作成、委員会  
においても一緒に議論



### 3. 職員の役割って何？

---

## グローバル化って何？

◆巷で言われるグローバル人材って  
グローバルか？

◆言語能力だけではないよね





### 3. グローバル化と職員の役割

---

## 職員の立場からグローバル化 にアプローチするためには

- ◆豊かな教養＝長期戦略の策定
- ◆コミュニケーション能力＝長期目標を  
戦術に落とし込み、かつ実現する
- ◆タフネス  
＝信念を持って臆せず突き進む力
- ◆リーダーシップ  
＝期待感、チャームさ、強みを持つ



### 3. グローバル化と職員の役割

---

# あらためて グローバル化って何？

- ◆地球規模の社会変化に対応する必要性
  - ◆知識と哲学の重要性
  - ◆物事を長期的に俯瞰する能力
- = 10年後の組織の姿を真剣に考えなければ、グローバルな社会変化についていけない時代**



### 3. グローバル化と職員の役割

---

# 職員の立場から グローバル化に アプローチするためには？

◆学び続ける＝知識・哲学を身につける

◆自らの立ち位置を横軸と縦軸から理解し、かつ、その立ち位置を不断に見直すことの重要性



## 4. 関西学院の果たすべき役割とは？

---

# 関西学院の果たすべき役割

◆ミッションスクールだからこそ  
＝世界市民を育成するための経営

◆グローバル化で真に役立つグローバル人材の育成

# ご清聴ありがとうございました



**関西学院大学**  
KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY

お問合せ  
関西学院大学東京丸の内キャンパス  
坂田 穰  
[sakata@kwansei.ac.jp](mailto:sakata@kwansei.ac.jp)

